

ICG 試験停滞率	4001000										
	担当部署										
ICG-R	一般										
検査オーダー											
患者同意に関する要求事項	特記事項なし										
オーダリング手順	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>電子カルテ→指示①→検査→*12 機能糖負荷→</td></tr> <tr><td>2</td><td></td></tr> <tr><td>3</td><td></td></tr> <tr><td>4</td><td></td></tr> <tr><td>5</td><td></td></tr> </table>	1	電子カルテ→指示①→検査→*12 機能糖負荷→	2		3		4		5	
1	電子カルテ→指示①→検査→*12 機能糖負荷→										
2											
3											
4											
5											
検査に影響する臨床情報	<p>1) ICGは光線に比較的不安定で、退色しやすいので、採血後冷暗所に保存し、できるだけ速やかに測定する。</p> <p>2) 注射後の採血時間は正確に実施する。</p>										
検査受付時間	8：15～16：00										
検体採取・搬送・保存											
患者の事前準備事項	<p>空腹時採血</p> <p>注射後の採血終了まで安静仰臥する。</p>										
検体採取の特別なタイミング	インドシアニングリーン注射前に0分採血を行い、注射15分後に採血を行う。										
検体の種類	採取管名	内容物	採取量	単位							
1 全血	10青	分離剤	5	mL							
2											
3											
4											
5											
6											
7											
8											
検体搬送条件	室温										
検体受入不可基準	<p>1) 採取容器違いの検体</p> <p>2) バーコードラベルの貼られていない検体</p> <p>3) 量不足</p> <p>4) 採血時間が守られていない検体</p> <p>5) 粘性の強い検体</p>										
保管検体の保存期間	保存不可										

検査結果・報告

検査室の所在地		病院棟 3 階 中央検査部			
測定時間		当日中			
生物学的基準範囲		10%以下 EX 一般 122 : 「ジアグノグリーン注」			
臨床判断値		該当なし			
基準値				単位	%
共通低値	共通高値	男性低値	男性高値	女性低値	女性高値
0	10	設定なし	設定なし	設定なし	設定なし
パニック値	高値	該当なし			
	低値	該当なし			
生理的変動要因		特記事項なし			
臨床的意義		肝細胞の有する I C G (色素) を排泄・貯蔵など処理する機能の検査			